

爽

やかな音色が響き渡る 〜第7回ほっと♡コンサート〜

11月9日に南部中学校体育館で、第7回ほっと♡コンサートが開催されました。

町内各小中学校、公民館教室生の皆さんの合唱や演奏に加え、今年度開校した国立音楽院の皆さんにも参加していただき、会場が盛り上がりました。

また、ゲストとして中国伝統楽器「古箏」奏者であるチェン・シーさん（米子市在住）をお招きし、優雅でしつとりとした、そして中国の風景が思い浮かぶような演奏に酔いしれました。

当日は爽やかな秋晴れで、初めて参加していただいた方も多く、芸術の秋のひとつを満喫したコンサートになりました。



国立音楽院の皆さんが本格的な演奏を披露

つ

ながろう！福祉の輪 〜ボランティアフェスティバル開催〜

10月27日、農業者トレーニングセンターを会場にボランティアフェスティバルが開催されました。町内のボランティア団体・各福祉施設・地域振興協議会等、延べ320人以上のボランティアスタッフの運営のもとで、600人以上の来場者が楽しい時間を過ごしました。

オープニングは迫力ある南部太鼓でスタート。各コーナーやフリーマーケットの売り上げも上場。また屋台からも美味しそうな匂いと売り子の元気な声に、立ち止まる人も多く見られました。会場に掲げたペットボトルキャップアートの虹のように、多くの方とつながることが出来た一日でした。



各サロンで作成したペットボトルキャップアート「虹」



歯磨き体操の様子

東西町

こちら地域振興協議会

天津

「近助力アップ」の取り組みを支援

町づくりの基本は隣近所であり、「いざ」という時には、やはり隣や班内での助け合いが重要と考えます。そのため今年度は「近助力アップ」を推進することにしました。

対象となるのは、班員の7割以上の参加があり、今まで以上の支え合いを目的とする話し合い等の取り組みをされる班に対して、助成金を出すことにしました。

開催されたある班では、班長宅車庫を会場に、予定時間を大幅に超える芋煮会が行われました。話し合いでは、「高齢者や独居者が増えて行く中、この取り組みによって日常的な付き合いがさらに深まり、困った時の支え合いや声掛け等、日頃のコミュニケーション醸成の一助となった」との報告を受けました。



ランプを灯すまで続いた芋煮会

たそがれに響きわたるメロディ〜

9月21日にふるさと交流センター体育館で『第22回たそがれコンサート』が開催されました。

今年はゲストに、バイオリンとフルートのデュオ・クレールと、米子吹奏楽団オールデイズを迎え、母塚山に美しい音色が響き渡りました。

小、中学生とオールデイズの合同演奏では、「アフリカシンフォニー」を演奏、子どもたちにとって良い経験になったようです。

最後に毎年恒例の「ふるさと」を全員で合唱し、秋の夜長のひと時を楽しんだコンサートになりました。



迫力ある合同演奏が会場全体を包み込みました